

フォニックス指導事例

2019年LD学会自主シンポ発表資料から一部抜粋



一般社団法人 日本LD学会 第28回大会(東京)
Japan Academy of Learning Disabilities

LDの「定義」を再考する
～教育定義の誕生から〈20年〉の今こそ～

会期 2019年11月9日(土)～10日(日)

会場 パシフィコ横浜 会議センター

大会会長 小貫 悟(明星大学)



©Yuuki Nara

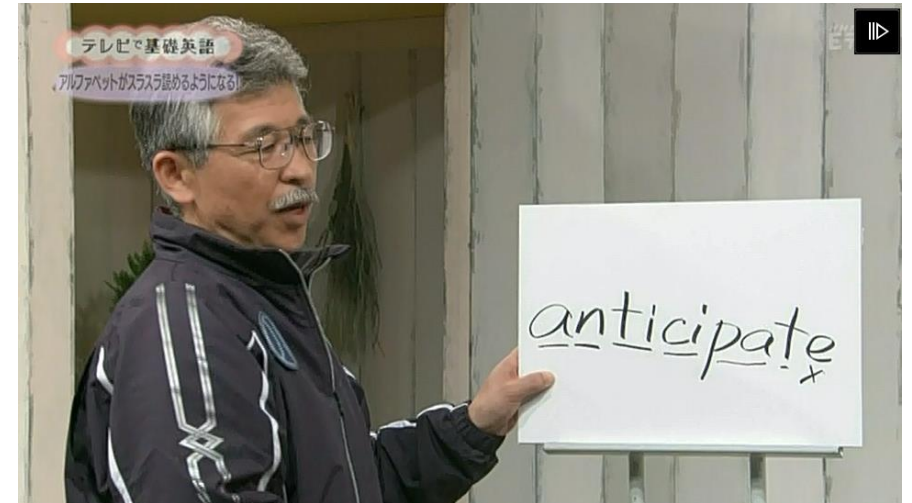
J54	11/10(日)	第14会場 (4F411+412)	09:45	11:15	C000195	日本語の読み書きにつまずく児童・生徒への英単語読み書き指導
-----	----------	----------------------	-------	-------	---------	-------------------------------

○佐佐木 瑠美子¹、○大山 英子⁴、○佐佐木 瑠美子¹、○村井 敏宏²、○大谷
みどり³

1.特性支援 みかた麹杜, 2.学校法人青丹学園 発達・教育支援センター, 3.島根大学教職大学院, 4.島根県浜田市立第一中学校

「発音絵記号」を用いた英単語の読みの指導上の留意点

- 二つの音のブレンディングが苦手な特性に配慮して、子音と母音のブレンディングの練習は丁寧に行う必要がある。
- 母音は、基本読み、アルファベット読み、
rのつく母音(2文字)、二重母音、その他読み、
rのつく母音(3文字)などに分類して指導する。
- 子音と母音のブレンディングの要領をつかんだら、シンセティック・フォニックスの考え方で指導する。
- 記憶定着の苦手さに配慮して、復習を効率的に行い、記憶の保持を図る。



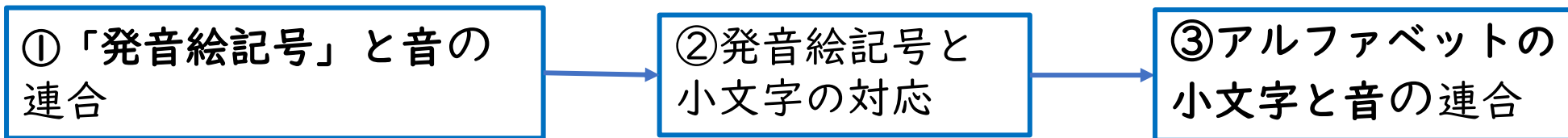
平成24年・25年放送「テレビで基礎英語」
5月3回放送分から

シンセティック・フォニックスでは、単語を読むときに前から順に音を出して、音と音をくっつけて読むことを重視している。

(出典:山下桂世子さんのHPから)

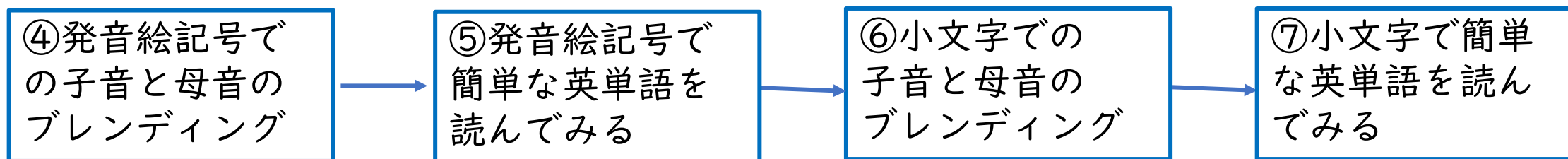
「発音絵記号」を用いたアルファベット音素の習得

アルファベットの音素の習得 指導過程



「発音絵記号」を用いた子音と母音（基本読み）のブレンディング指導事例

子音と母音（基本読み）のブレンディング練習 指導過程



発音絵記号でブレンディング



発音絵記号付き小文字カードで 単語を読んでみる






文字でブレンディング練習

1月5日 15:17



文字で単語を読んでみる

★ ステップ 1 CVC1-2 bat e単語の読み書き	★ ステップ 2 CVC1-2 disc e単語の読み書き	★ ステップ 5 CVC1-2 stand e単語の読み書き
bat	disc	stand
		

二文字子音の発音絵記号

二文字子音の音の習得とブレンディング練習（母音は、基本読みで扱う）

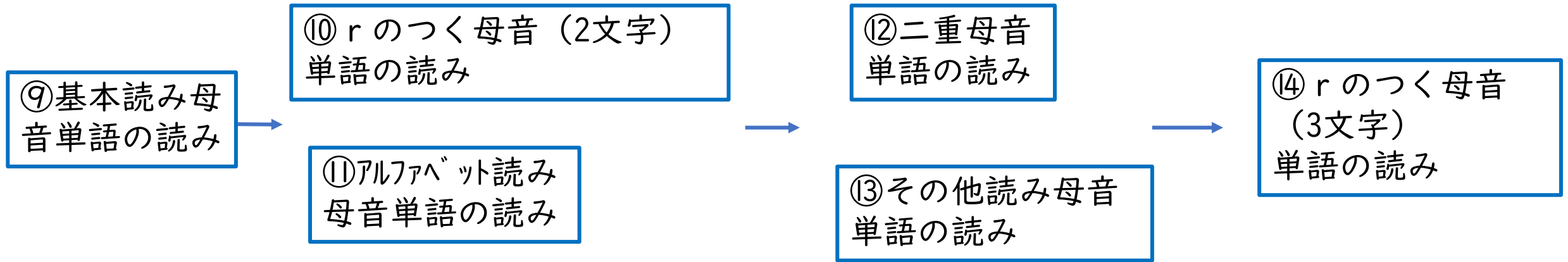
二文字子音の発音絵記号の紹介

⑥発音絵記号と音の連合

⑦発音絵記号と小文字の対応






⑧二文字子音の小文字と音の連合

母音は、基本読み、アルファベット読み、rのつく母音、二重母音、その他読みなどに分類し、スモールステップで読みの力を高める



⑩と⑪、⑫と⑬は、学習子供の実態によって、どちらを先に学習するかを決めている。
また、短期記憶の苦手さに配慮して、復習は大事にする。

アルファベット読みする母音の「発音絵記号」とブレンディング練習例

		田尻氏カナ 発音記号	発音絵記号
a	[ei]	[エイ]	
i	[ai]	[アイ]	
u	[ju:]	[ユー]	
e	[i:]	[イー]	
o	[ou]	[オウ]	

ムとアイで
ム アイ
ムアイ
マイ



「発音絵記号」を使った、母音をアルファベット読みする単語の読み練習

子音と母音のブレンドイング → マジックeの単語の読み → 意味の確認



出典:2018年、通信制高校に在籍する生徒の英語の学び直し用のレポートから